

校長室だより

第8号 令和6年5月30日

江戸川区立瑞江小学校長

牧岡 優美子



スマイル遠足へ行きました

5月27日（月）、学校前の土手を越えて、新中川の河川敷「瑞江緑地」でスマイル遠足を実施しました。先週までに、全14班の縦割り異学年活動「ハッピースマイル班」ごとに集まり、ペア学年の並び方や遊びを決め、みんな楽しみにしていました。

けれども、朝から小雨が降っており、翌日からも雨天の予報が出ています。どうしても行きたいと思い、出発時刻をギリギリまで調整し、雨が上がった瞬間を狙って出発しました。



天気予報の雨雲レーダーを確認しながら、雨が降ってくるまでの時間を有効に使いました。まずは、オリエンテーリングがスタート。エリアに広がった先生たちのポイントで、各班が力を合わせてミッションに挑戦します。クリア出来たら、サインをもらって次のポイントへ進みます。リーダーたちは、移動するたびに人数確認をし、水分補給の声掛けをしていました。

オリエンテーリングが終了すると、各班で決めた「ハッピースマイル班遊び」がスタートしました。前週までに話し合った遊びは、低学年の子どもたちも無理なく楽しめるものを選んでおり、広い河川敷で思いっきり遊びました。

残念ながら、そこで雨が降ってきてしまったため、お弁当は学校へ戻って食べることになりましたが、「楽しかったあ」という声がたくさん聞こえ、素敵な1日になりました。

6年生は、各班のリーダーとして、安全にみんなが楽しめる計画を作って準備していました。最高学年として下学年を思いやり、とても頼もしく感じました。

